

祝吉中学校だより

令和7年2月号
都城市立祝吉中学校
TEL 22-0697



2月、中旬に入りました。新年を迎えたと思ったらもう2月に。これまたあっという間に過ぎて行きそうな・・・。

さて、学校はまとめの学期、月に入り、だんだんと慌ただしくなってきました。3年生の入試（都高専推薦、私立高校、県立高校推薦、都高専一般・・・）は順調に進んでいます。4月からの進路が決まっていきます。新天地に向けての準備をする期間にもなります。計画的に準備を進めてください。

【立志式】2月7日（金）・・・2年生、立志式を行いました



立 志 式

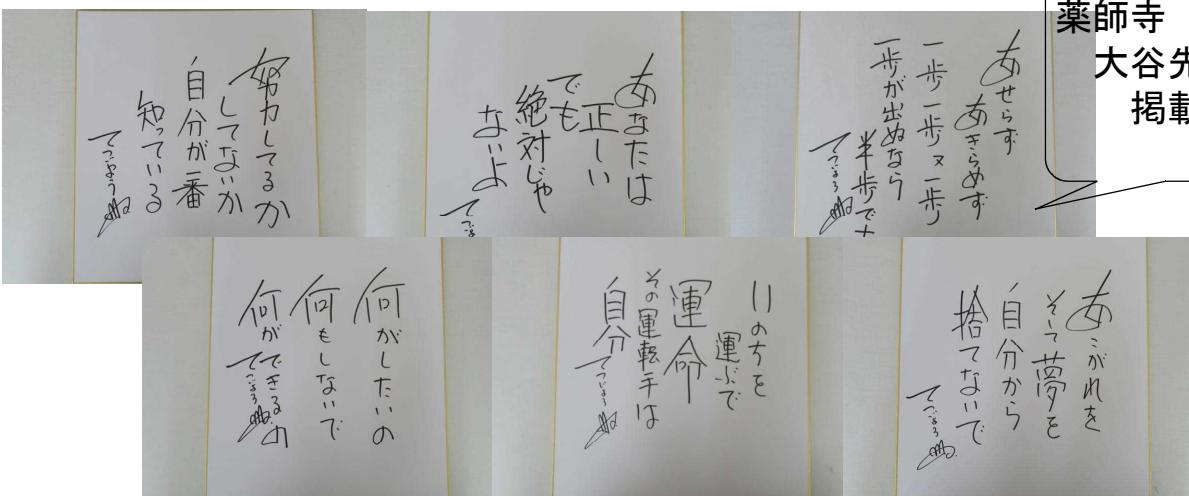


2年生、立志式を体育館で行いました。当日は、保護者の方、学校運営協議会委員、各自治公民館長、民生・児童委員の皆様にもご列席いただき、「立志式」と「記念講話」を計画、実施しました。

立志式は、日本古来の成人式でもある「元服の儀」にちなんだもので、十五歳になる年の立春に行われていた行事です。大人になるにあたって、将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深めたり、誓いを立てたりする機会とするものです。また、今まで育ててもらった保護者や周りの人々に感謝するという意味もあります。今年の2年生も、自分たちの決意や思いを一人一人、力強く述べてくれました。

薬師寺 執事長
大谷徹美 先生の講話

また、記念講話を昨年度に引き続き、「薬師寺執事長の大谷徹美先生」にお願いしました。元気をもらう、元気の出るお話に感動しました。生徒たちだけでなく、残られて講話を聞かれた保護者の方も感動されたのではないかと思います。世の中のことによく観られ、これから日本のこと、子どもたちのことを真剣に考えていらっしゃる大谷先生のお話は、とても説得力があり、子どもたちにとってこの時間は、とても貴重で有意義なものになったこと思います。今年も、先生がお話しされた言葉を色紙に記していただきましたので以下に紹介します。



【これからの行事等予定】

3月 4日（火）・5日（水）
　　・・・県立高校一般入試
16日（日）
　　・・・第78回卒業式
18日（火）
　　・・・県立高校合格発表

3月26日（水）
　　・・・修了式
3月28日（金）
　　・・・離任式（予定）

【高校受験が始まりました】

新年に入り、またまた事件、事故のニュースが毎日のように報道されます。報道番組では話題に困らない毎日の状況です。心の痛むニュースに「大丈夫かな、日本！？」と思う方が増えているのではないかと危惧しています。残念な話題が増え、とても悲しい気持ちになることが多いですね。併せて、コロナ感染症に加えインフルエンザも増加傾向と試練の過ぎ去ることはなかなかありません。それでも、3年生は、受験シーズンへと突入しました。1月の都城高専推薦入試をスタートに、私立入試、県立高校推薦入試（希望者、倍率とも過去最高に！）、都高専一般入試が行われました。今季最強・最長寒波の襲来もあり、受験生にとっては厳しい状況下での入試、お疲れ様です。まだまだ、入試は続きます。まずは、体調管理をしっかりして当日、万全な状態で挑んで欲しいと願っています。これまで頑張ってきたことを出す！ことに集中です。頑張れ、3年生！

【気になること】・・・「学校での学び」

ここ数年、不登校生の増加、いじめの問題、小中高生の自殺最多等々・・・。暗い話題が多いです。世の中の人はどうにかならないものかと気を病んでいる方も多いのではと推察します。教育の現場に長年務める者からすれば、誠に由々しき事態ととても複雑で、心が痛む状況です。さて、なぜこのような状況が続いているのか？いろいろと考えることが多いです。まずは、「学校」の問題！？現教育、学校の教育の問題点は？と考えると、さすがに職員の余裕のなさを痛感します。それでも子どもたちに真剣に向き合う職員に頭の下がる思いです。世の中には、どの業種も人手不足が問題となっていますが、教職員のなり手不足も深刻な状況です。あの手この手で職員確保を目指している現状ですが、なかなか思うようにはいっていません。次に「家庭」の問題！？これまた保護者に余裕がなく、子どもに係る時間を思うようにとれていない状況があります。それに加え、スマート等の普及により、ゲームやスマートに依存する子どもが増え、益々親子の会話が激減しています。テレビと一緒に見る時間は？一緒に食事をしている？家族の時間がうまくとれていない状況も垣間見えます。

さて、子どもの育ちに必要なもの、ことは？一人一台のタブレットが貸し出され、世の中の様子や学習に必要なことを瞬時に調べることが可能となりましたが、生きていく術は教えてくれません。大人（保護者、教員等）がしっかり教えることがこれからも必要であると考えます。是非とも「学校での学び」を大事にしてほしい。学校生活は、いいことばかりではない！嫌なこと、つらいこともあります。皆経験をしながら成長していくのです。いろいろな経験から学ぶ必要があります。大人になり、自立するためにも「学校での学び」も大切にしてほしい。子どもたちに明るい未来を託すためには、我々大人の責任は重大であり、子どもたちが生きやすい環境をつくってやることが必要です。そのためにそれぞれがしっかり役割を果たすことです。教員の役割、保護者の役割、地域の役割等、それぞれが・・・。

「学校が楽しい」という子どもたち、100%！を目指して、今年も、これからも可能な限り頑張っていきたいと思っています。

昨年の10月頃から欠席者の数がとても気になっています。体調不良を訴える子どもが激増しています。体だけでなく、心も心配です。体の元気とともに、心も元気にすることが大切です。その手段として私は、本を読むようにしています。元気の出る本を常に手元に置くようにしています。読書離れが気になる本校でもありますが、是非とも本を読む習慣を身に付けてほしいです。心の元気を満たしてくれる本が、本校の図書室、市の図書館等にもたくさんあります。何か自分を前に進めてくれるもの、ことを探してみてほしい。

（ご一考ください）